

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:	鈴木 和夫	会員番号:	13172	事務局整理記入欄	北海道 - 120
分水嶺区分:	H114金山トンネル～旧国道交点	(3) 山行日:	2005年	3月	6日	(4) 天候:	曇り時々雪

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

漆崎 隆	13040			鈴木 千代	会員外				
漆崎 裕子	13041								
L 鈴木 和夫	13172								
計				3名				計	1名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	金山トンネル(南富良野町口)～分水嶺(金山トンネル上)～P612～旧国道交点～金山トンネル												
アプローチ:	札幌市厚別区～富良野市～金山トンネル												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の付 記事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	金山トンネル口	石狩金山	142	23	56.7	43	5	43.7	498		9:43		
分水嶺到達点 H114	金山トンネル上	"	142	23	44.6	43	5	41.7	589	10:32	10:33	B-4	(8)
	P 612m	"	142	23	47.9	43	5	33.5	613	10:57	11:02	B-4	
分水嶺離別点	旧国道交点	"	142	24	1.2	43	5	29.1	514	11:14	11:20	B-4	"
歩行終了点	金山トンネル口	"	142	23	56.7	43	5	43.7	498	11:40			
総歩行時間(休憩時間を除く):												1時間26分	

(7) 三角点の位置と保存状況

分水嶺距離 0.6km

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

分水嶺通過点H114の「金山峠」は国道の道路改良で現在はトンネルとなって分水嶺を横断している。

(9) 水および植生に関連した特記事項

(10) その他の特記事項

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: